

33. 林 野 面 積

昭和40年1月1日現在の林野面積は184,972haで、県総面積の36.6%にあたる。種類別構成をみると樹林地90.2%、竹林4.3%等である。樹林地を地形別に分けると平坦地と丘陵地に区分され、両総地帯は地形的にも平坦地で平地林が多く、安房、夷隅、君津の房総地帯は丘陵山林地で本県の主要林業地帯を形成している。樹林地を人工林と天然林に分けると人工林62.8%、天然林37.2%となっている。樹種別では松、杉等の針葉樹が58.9%を占め、くぬぎ、ぶな等の広葉樹が41.1%となっている。

経営形体別にみると私営が169,250ha (91.5%) で大部分を占め、ついで国営8,519ha (4.6%)、公営7,203ha (3.9%) の順で、私営面積の増加が目立っている。

(単位 ha)

年	総 数		種 類 別			
	総面積に対する割合 %	樹 林 地		竹 林	特殊樹林	
		総 数	(うち)人工林			
昭和 29 年	172 689	34.4	156 737	126 711	4 547	-
32	165 617	32.9	151 318	106 582	5 654	-
35	172 236	34.2	157 740	103 819	5 991	295
40	184 972	36.6	166 841	104 724	7 943	13
	種 類 別			経 営 形 態 別		
	人工林の伐採跡地	未立木地	森林でない原野	国 営	公 営	私 営
昭和 29 年	3 009	8 396		10 634	5 498	156 556
32	1 168	7 477		10 654	7 166	147 798
35	1 099	2 492	4 619	9 006	7 716	155 514
40	951	3 863	5 361	8 519	7 203	169 250

農林省千葉統計調査事務所調 注) 昭和29, 32年は「林業表式調査」35年は「世界農林業センサス」による各年8月1日現在, 40年は「林業属地基本調査」による1月1日現在の数である。